

令和8年度春日井市介護認定審査会連絡会議 議事録

- 1 開催日時 令和8年7月30日（木）午後2時00分～午後3時20分
- 2 開催場所 文化フォーラム春日井 2階 会議室 AB
- 3 出席者
【委員】 春日井市介護認定審査会委員 29名
【事務局】 健康福祉部介護・高齢福祉課
課長 長縄 友美
課長補佐 土方 千恵
担当主査 各務 有美
統括主任 川本 しのぶ
主任 森田 千裕
保健師 佐々木 優里
- 4 傍聴者 なし
- 5 議題
 - (1) 春日井市の要介護認定状況及び春日井市介護認定審査会審査判定等実施状況について
 - (2) 春日井市介護認定審査会における審査について
 - (3) 事例発表デモンストレーション
 - (4) その他
- 6 会議資料
 - 資料1 春日井市の要介護認定状況及び春日井市介護認定審査会審査判定等実施状況
 - 資料2 春日井市介護認定審査会委員アンケート結果
 - 資料3 春日井市介護認定審査会における審査について
 - 資料4 事例発表デモンストレーション審査資料
 - 補足資料 介護の手間はどこにある？
- 7 議事内容

議事に先立ち、会議は公開することとし、議事録については要点筆記とした。会長は、介護認定審査会会長の福田博司委員であることを確認し、会長から議事録に署名する委員として、北村和也委員を指名した。

議題(1) 春日井市の要介護認定状況及び春日井市介護認定審査会審査判定等実施状況について

【事務局】

資料1に基づき説明

【福田委員】

本件について、質疑等はないか。

【委員】

なし。

議題(2) 春日井市介護認定審査会における審査について

【事務局】

資料2及び資料3に基づき説明

議題(3) 事例発表デモンストレーション

【事務局】

資料4に基づきデモンストレーションを実施

【福田委員】

質疑等はないか。

【片田委員】

一次判定の確定は、事例ごとに行うことになるのか。

【事務局】

現時点では全事例をまとめて確認しているが、本来は事例ごとに確定を行うものと認識している。疑義等については、一括でも個別でもお伝えいただいて差し支えない。

【後藤委員】

事前の質問に対する回答が即時に得られない場合がある。

【事務局】

審査会前日の15時を締め切りとして質問を受け付けているが、調査員等への事実確認が必要となるケースが多く、即時の回答が難しくなっている。ご不便をおかけしているが、可能な限り早期の回答に努めたい。

【田内委員】

全体の流れについて再確認したい。審査資料を基に二次判定結果を検討する事前の予習を行い、審査会当日は提示されたフォームに沿って発表を行う。一事例ごとに介護の手間についての検討を行い、要介護度、有効期間等の二次判定を決定する。また、意見が異なる場合は自発的に発言し、意見の共有・確認を行い、二次判定を決定するという形でよいのか。

【事務局】

事務局側の認識と間違いない。

【福田委員】

他に質疑等はないか。

【委員】

なし。

議題(4) その他

【福田委員】

その他、事務局から報告等はあるか。

【事務局】

具体的な介護の手間の記載について、補足資料に基づき説明

上記のとおり令和８年度春日井市介護認定審査会連絡会議の議事の経過及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、会長及び会長から指名した委員が署名する。

令和 ８年 ８月 26 日

会 長 福田 博司

会長から指名した委員 北村 和也